

6月12日：VN指数は値固めの後、急伸 (VN-Index +1.23%)

- 今晚発表を控える米国経済指標を前に、VN指数は慎重に取引を開始した。
- 前場は方向感が定まらず、一進一退の軟調な展開が続いた。
- しかし、後場に流れは一転。大型株にけん引される形で相場全体は上昇。終値ベースでは2022年6月以来、約2年ぶりに1,300ptを上回った。
- セクター別ではヘルスケアを除き、すべてのセクターが上昇。特に、情報技術セクターの上昇が大きかった。
- 313銘柄が上昇、124銘柄が下落、64銘柄が変わらずとなった。
- 流動性はやや低下し、8.7%減の23.2兆ドンとなった。

VN30指数は相場全体をけん引 (VN-30 +1.80%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、27銘柄が上昇し、3銘柄が下落した。
- VPB (+6.01%) が最も上昇し、FPT (+4.35%) が続いた。
- POW (-1.06%)、SAB (-0.89%)、PLX (-0.23%) が下落した。

セクター・個別株の動き

- FPT (+4.35%) と GEX (+1.29%) は昨日、DX 推進のためのパートナーシップを締結した。通信インフラやデータセンター、半導体などの分野で協力する。
- CTR (+0.53%) は2024年1~5月の業績結果を発表。売上高は4兆6062億ドン（前年同期比+10%）、税引前利益は2497億ドン（同+5%）となった。
- 外国人投資家は0.6兆ドンの売り越し。FPT (+4.35%) を中心に、VHM (+0.92%)、VRE (+0.69%) が大きく売り越された。買い越しはMBB (+2.44%) などに集中した。

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。